

壊そう！その●●の壁 ～語り合いから発見へ～

地域のコミュニティを維持していくためには、そこに住む一人ひとりの繋がりが大切です。そんな繋がりが今どうなっているのか、そこに壁はないのか、助け合える人間関係になっているのか……この機会に皆さんで見つめ直してみませんか。

同じまちに暮らす私たちが日頃考えていること、悩みや夢を持ち寄り、将来に向けて仲間と語り合ってみましょう！



記念講演のみの参加もOK！

1日目 3月14日(金) 19:00～21:00

(終了後、希望者で1時間程度の意見交流会を行います。)

記念講演

「地域活性化の処方箋～八雲で楽しく暮らし続けていくために～」

「過疎地を安心して暮らせる地域にする研究」など、道内の事例も含めてお話しいたします！

旭川市立大学 保健福祉学部コミュニティ福祉学科 教授

おおの たけし
講師 **大野 剛志氏**



【研究内容のキーワード】

#地域社会学 #農村社会学 #地域政策学 #まちづくり
#地域活性化 #地域再生の処方箋

2日目 3月15日(土) 9:30～15:00 分科会
15:00～15:30 全体会

3つの分科会（「まちづくり」「仕事・暮らし」「教育」）の中から希望する分科会を1つ選び、参加者とじっくり語り合います。

新たな視点に気づきをもたらえるかも！



会場 八雲町公民館（八雲町末広町 154 番地）※両日とも

主催・申込み先

八雲町教育委員会（主管：八雲町青年問題研究集会実行委員会）

☎八雲町末広町154公民館内 ☎0137-63-3131

✉ syakyo@town.yakumo.lg.jp

記念講演のみ参加の方：3/11（火）まで
分科会にも参加の方：3/7（金）まで

二次元バーコードから
申込OK！



青年問題 研究集会って？



青年問題研究集会は、自分の活動や仕事、地域や暮らしの中での問題や、活動の実践を持ち寄り、ひとりの課題をみんなの課題として考える場です。

忙しい現代において、自分の考えをじっくり話すこと・聞いてもらう機会はとて少なくなっていますが、この集会に参加した方が、仲間との語り合いを通して今後の活動や人生がますます豊かになることに期待し、毎年開催しています。

お互いを分かり合うための
「聞き合いの大切さ」を
痛感しました！



(参加された方の声)

参加するには

●記念講演のみ参加の方→主催者へお申込みください(3月11日申込締切)

●分科会(3月15日)にも参加の方

→下記3つの分科会から希望する分科会を選び、参加申込書(自己紹介カード)とレポート(任意)を作成し**3月7日(金)までに**主催者へ提出してください。(事前に資料集を作成し、参加者へ配布するために必要な資料となります。参加申込書は、八雲町ホームページからダウンロードするか、申込時に主催者へ請求ください。)

分科会①「まちづくり」

地域の特色や魅力、課題を改めて語り合うことで、この町でそれぞれがイキイキと活動して暮らしていくために、自分たちにできることを考えてみましょう。



分科会②「仕事・暮らし」

仕事や暮らしに対する不安や悩みはありませんか？

職種も立場も違う参加者の皆さんと語り合っ、やりがいのある楽しい仕事(職場)、住みよい暮らしとは何か考えてみませんか。



分科会③「教育」

私たちはこれまで「家庭」「学校」「団体」「職場」など様々な場で教えられたり、教えあったりしながら成長してきました。これらの営みを振り返りながら、地域や社会の中でどのように生きていきたいのか、そのためにどうしたらよいのかを一緒に考えてみましょう。